



たくさんさんの失敗があつてこそ

校長 荻間 秀浩

職員室前の梅の花も満開になり、少しずつ春の足音が聞こえてきました。今年は、暖冬ということで休み時間はたくさんさんの子供たちが校庭に出て遊んでいます。最近、木曜日の中休みは、なわとびびょんびょんデーです。全校児童が、校庭と屋上に分かれてなわとびをしています。それぞれが自分のレベルに合ったなわとびカードを持って、練習しています。ある日の中休み、「校長先生、見てください。」と1年生の子が私の所に来て、なわとびを跳び始めました。12月には1、2回しか跳べなかったその子が10回以上跳べるようになっていました。何度も何度も失敗していたのに、きっと毎日のように練習していたのでしょう。「すごいねえ。上手に跳べるようになったね。〇〇さん！」私も嬉しくなってそう声をかけました。にこにこした笑顔がとてもかわいい1年生でした。

先日、元プロ野球選手の野村克也氏が、天国へ旅立ちました。昭和の名捕手、平成の名将と言われた方でした。テスト生からプロ野球選手になり、捕手として世界で初めての3冠王になった名選手でした。監督になられてからは、「ID野球」を駆使し成績不振の選手を再活躍させて日本一になるなど「野村再生工場」と言われた手腕は、高い評価を受けていました。また、野村語録と言われるくらいたくさんさんの名言を残されています。その野村語録の中に『失敗と書いて「せいちょう」と読む。』という言葉があります。『数々の失敗を繰り返してきたからこそ、わかること、できることがある。であるのなら、失敗は成功へつながる「成長」である。』そういう意味で使われたのでしょうか。

この1年間、子供たちはたくさんさんの成長をしてきたことでしょうか。計算ができるようになった。漢字をたくさん書けるようになった。苦手だった作文が書けるようになった。情報を集め、分析して考えられるようになった。長なわが上手に跳べるようになった。お友達がたくさん増えた。お友達に優しくできるようになった。・・・などなど。それら一つ一つが最初からできたわけではありません。数々の失敗があつての成長なのでしょう。我々大人もそうやって大きくなってきたのではないのでしょうか。子供たちの失敗は、失敗（せいちょう）の証です。そういう目で子供たちを見ていきたいものです。

今年1年も多くの保護者や地域の皆様に支えられながら、本校の教育活動を進めてくることができました。本校の教育活動にたくさんさんのご理解とご協力に感謝するとともに、より一層の充実に向け、努力してまいります。

4月上旬の行事予定

(今後変更になる可能性があります)

※〇印の日が放課後遊びあり

【令和2年度 4月上旬】

日	曜	行事等	放
6	月	始業式 入学式	×
7	火	4時間授業 23456 3時間授業 1	×
8	水	4時間授業 給食始 23456	×
9	木	給食始 1 安全指導 内科 45	○
10	金	大田区学習効果測定 456 発育測定 23	○
11	土		
12	日		
13	月	放送屋会 発育測定 45	○
14	火	委員会(4月) 発育測定 16 避難訓練(近隣火災)	×
15	水	特別時程 1年生を迎える会	×
16	木	全国学力・学習状況調査 6 内科 23 耳鼻科 45	○
17	金	松仙タイム①(1年生は教室) 視力 6	○
18	土	土曜3時間授業 保護者会	×

【見方】

- 半角数字は学年 (例：遠足 6 = 6年生の遠足)
- hは実施の時間 (例：1h = 1時間目)
- 数字は回数 (例：クラブ① = クラブ1回目)